



甲州 優 (Yu KOUSYU)

在宅看護学

講師

修士（看護学）

yu-koshy@dokkyomed.ac.jp

学 歴

国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 修士課程保健医療学専攻  
看護学分野看護管理・開発領域

担当科目

健康看護支援・健康障害看護援助論演習Ⅰ(看護過程), 健康看護支援・健康障害看護援助論演習Ⅱ(看護技術), 健康看護支援・健康障害看護援助論演習Ⅵ(在宅看護), 看護研究Ⅱ

研究テーマ

在宅難病患者の摂食嚥下機能の維持・向上について  
災害時避難行動要支援者への支援（障害者・高齢者）防災ユニバーサルデザイン  
遷延性意識障害患者および家族のQOLについて  
医療の受け手と担い手の認識のズレ

所属学会

日本看護研究学会, 日本看護科学学会, 日本看護教育学会, 日本家族看護学会,  
日本在宅ケア学会, 日本在宅看護学会, 日本老年看護学会, 日本看護福祉学会,  
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会

学生へのメッセージ

最近の活動と研究

論文

1. 關優美子, 森山恵美, 生野繁子, 佐藤光栄, 甲州優: 一人暮らし在宅療養者や支援者間での地域連携が困難な要因—訪問看護ステーションの調査を通して— 日本看護福祉学会誌 (1344-4875) 24 巻 2 号 P227-242(2019.02)
2. 關優美子, 森山恵美, 生野繁子, 土井雅恵, 佐藤光栄, 甲州優: 終末期で一人暮らし在宅療養者の死を見据えた生活家庭における思い ヘルスサイエンス研究(1343-3393)22 巻 1 号 P29-36(2018.12)
3. 若林和枝, 清水順市, 甲州優: 喀痰吸引が必要な在宅高齢療養者の訪問介護利用実態に関する研究 太陽生命厚生財団 平成 28 年度研究助成報告書 (2017. 10)
4. 若林和枝, 桂咲江, 古川節子, 西谷厚, 清水順市, 藤原泰子, 甲州優: 摂食・嚥下障害患者のリハビリテーションと予防プログラム開発に関する研究 恩師財団済生会済生会医学・福祉共同研究, 54-59 平成 23 年度版

## 書籍等

1. 村松静子監修・甲州優ほか（編著）：メッセンジャーナース 看護の本質に迫る
2. 村松静子，甲州優ほか小冊子：病院から家に帰りたいという人のためにみんなができること（勇美記念財団助成）
3. 甲州優：災害ユニバーサルデザインについて：難病と在宅ケア、日本プランニングセンター Vol22.No1、2016
4. 甲州優：吸引介護に対する私の取り組みと課題：難病と在宅ケア、日本プランニングセンター Vol21,No7、2015

## 学会発表（2017～2018）

1. 野村雅子，佐藤光栄，甲州優：集合住宅における人材育成と地域ネットワークづくり，第 77 回日本公衆衛生学会学術集会（2018）
2. 甲州優，佐藤光栄，武田美和：デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者 1 事例の在宅における摂食嚥下機能の 3 年間での回復過程，日本看護研究学会第 44 回学術集会（2018）
3. 甲州優，佐藤光栄，清水順市，武田美和：人工呼吸器を装着し自立生活を送る筋ジストロフィー青年への食べる楽しみを取り戻す取り組み、第 3 報、第 23 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会（2017）
4. 甲州優，杉浦大介，佐藤光栄：1 人暮らしをするデュシェンヌ型筋ジストロフィー青年の在宅生活を支える取り組みの検討—安心・安全に暮らすためのヘルパーと医療職との連携と課題—、第 4 回筋ジストロフィー医療研究会（2017）
5. 甲州優，杉浦大介，佐藤光栄：デュシェンヌ型筋ジストロフィー青年の在宅生活を支える実践報告—本人の希望への対応を振り返って—、筋ジストロフィー看護研究会（2017）
6. 甲州優：脳卒中患者の家族が描く退院時の ADL 状態と看護師が予測する ADL 状態との相違の一考察、第 37 回日本看護科学学会学術集会（2017）
7. 若林和枝，清水順市，甲州優：高齢脳卒中患者のリハビリ期における看護の現状と課題—一般病棟看護師へのアンケート結果より—、日本老年看護学会第 22 回学術集会（2017）

## 講演・シンポジスト等（2016～2018）

1. 和歌山県岩出保健所：避難行動要支援者への支援—在宅人工呼吸器装着者を守るために—緊急時の脱出手段について
2. 和歌山県田辺保健所：「避難行動要支援者への支援—緊急時の脱出手段について」
3. 静岡県富士保健所：在宅難病患者の災害時支援研究「避難行動支援者の支援」
4. 静岡県島田市立看護専門学校：「メッセンジャーナースの活動と看護の本質」
5. 鹿児島県メッセンジャーナースの会主催：メッセンジャーナースの活動のご紹介